

# 「作っちゃおうよコート!」



ふたりの少女が巻き起こす、  
ピュアでハートフルな物語。

## 登場人物関係図



## ストーリー

東京から転校してきた小田切亜季と島で育った松丘珠子は、共に中学3年生。亜季は、所属していたソフトテニス部で心に傷を負い、東京での母と姉との生活から離れ、別居中の父・雅也の元へやってきた。そんなこととは知らない珠子は、亜季にソフトテニスを教えてほしいと持ちかける。珠子の熱意に押され、亜季はまたラケットを握ることになった。

しかし村にテニスコートはなく、二人は廃校の荒れた校庭にコートを作ろうとする。その矢先、村役場が廃校を売りに出す計画が持ち上がった。その担当になった役場の青木は東京で挫折して戻ったUターン組。悶々と過ごすなか、亜季と珠子が一生懸命コートを作ろうとしている姿に打たれ、その噂を聞きつけた、島の「仙人」こと八重婆と共に計画を阻止しようとする。

ある日、練習会に参加した二人は、他の人達との実力の差に愕然とする。練習会に来ていた亜季の父の友人で、ソフトテニス実業団でコーチをしている西園寺馨が、落ち込む二人にアドバイスを送る。

村の人達にも協力してもらいコートが完成し、青木がコーチを買って出て本格的な練習が始まった。周囲の大人たちに支えられ、亜季・珠ペアは初めての試合に臨んだ。



## 上映会のご案内

# かかし 案山子とラケット

亜季と珠子の夏休み

あの夏とラケットは、  
私たちの宝物。

平 祐奈 大友花恋  
星田英利 小市慢太郎 関めぐみ 久保田磨希 佐藤正宏 齋藤隆成 駿河太郎 久松信美  
齊木しげる 草村礼子 / 柳葉敏郎 (特別出演)  
監督: 井上春生 原案: 古澤敏文 脚本: 村川康敏 音楽: 野崎美波 主題歌: さだまさし「青空背負って」(ユークキャン)

製作: 「案山子とラケット」製作委員会 (ベースボール・マガジン社 DNP / 大日本印刷) 制作プロダクション: ドラゴンフライ  
協賛: YONEX SRAXION 協力: (公財)日本ソフトテニス連盟 ©「案山子とラケット」製作委員会 2015年/100分/ビスタサイズ/5.1chデジタル  
kakarake.com

# 上映会の実施方法

## 上映パターン①

### 少人数での上映

学校単位や支部単位など、数十名～500名までの、比較的小規模な上映会です。

**上映の特徴**  
 主催者 ▶ 学校・クラブ・各都道府県ソフトテニス連盟・支部等  
 上映資金 ▶ 主催者側が負担  
 開催までの準備期間 ▶ 短期間(約1ヵ月)

### 上映までの流れ

**申込** ①主催者から所属している都道府県ソフトテニス連盟宛に右記のFAX申込書にて申込みいただきます。  
 ②その後、都道府県連盟から「案山子とラケット」製作委員会(ベースボール・マガジン社)に申込みいただきます。

**上映** 上映担当者(上映技師)を現場に派遣し、上映会を開催します。

**上映費** 200名まで … 25万円(税別) ※フィルム代、映写料(技師派遣料含む)、  
 200名～500名 … 30万円(税別) チラン代(鑑賞人数分)込み。

申し込みから上映までの期間 >>> **最短1ヵ月**

**主催者にやっていただきたいこと** ・映写以外の業務(会場の確保、集客、運営など)は主催者をお願いいたします。

## 上映パターン②

### 多人数での上映

複数学校や複数支部、近隣の市町村合同など、500名以上の大規模な、まさに「町ぐるみ」での上映会です。

**上映の特徴**  
 主催者 ▶ 実行委員会(各地域で立ち上げていただきます)  
 上映資金 ▶ 鑑賞者のチケット料金  
 開催までの準備期間 ▶ 長期間(約2～5ヵ月)

製作委員会  
おススメ

### 上映までの流れ

**申込** ①主催者から所属している都道府県ソフトテニス連盟宛に右記のFAX申込書にて申込みいただきます。  
 ②その後、都道府県連盟から「案山子とラケット」製作委員会(ベースボール・マガジン社)に申込みいただきます。

**実行委員会発足** 「案山子とラケット」製作委員会の担当者と具体的な場所・日時を打ち合わせ、上映のための実行委員会を発足し、映画上映の輪を広げていただきます。詳細は下記にお問い合わせください。

**目標** 1日の上映会開催に掛かる費用は、前売券の販売によって賄います。1日複数回の上映で最低でも500名の集客を目標に、主催者を中心に協力者の輪を広げていき、観覧希望者に前売りチケットを購入していただきます。

**上映** 「案山子とラケット」製作委員会から上映担当者を現場に派遣し、上映会を開催します。

■チケット代金		前売券	当日券
一般/シニア	1,000円	1,500円	
小・中・高	500円	800円	

申し込みから上映までの期間 >>> **最短2～5ヵ月**

**主催者にやっていただきたいこと** 会場の確保から集客、当日の運営・映写については、上映の専門会社(JSN)のサポートの下で、主催者に行っていただきます。

**JSN (協同組合ジャパン・スローシネマ・ネットワーク)とは?**  
 「スローシネマ」(ひとつひとつの市・町・村その他の地域などで実行委員会を立ち上げ、丁寧に時間をかけながら全国各地のホールや公共施設で上映会を行う上映運動)を展開する非劇場上映の専門団体。全国13カ所に加盟社(支部)を持つ。理事長はシネマとうほくの鳥居明夫氏

kakarake.com

本件に関するお問い合わせ先・・・案山子とラケット製作委員会(ベースボール・マガジン社)  
 ☎ 03-3238-0241 MAIL kakarake@bbm-japan.com 担当:高橋(たかはし)・老野生(おいのしょう)

①※所属している都道府県ソフトテニス連盟宛に FAX でお申し込みください

年 月 日

都・道・府・県 ソフトテニス連盟 御中  
 (↑○で囲む)



## 上映会 FAX 申込書

当団体は、下記のとおり、映画「案山子とラケット ～亜季と珠子の夏休み～」の上映会の開催を希望いたします。

団体名	
住所	〒
担当者名	
連絡先	電話 FAX
	携帯
	メールアドレス

上映パターン (希望パターンに○)	パターン①(少人数上映)	パターン②(多人数上映)	上映希望時期
		200人まで	200人以上

②※この欄は主催者が記入する必要はありません。

「案山子とラケット」製作委員会(ベースボール・マガジン社)宛  
 上記のとおり上映会の開催を申し込みます。

(申込支部名)

	連盟
会長名	印

ベースボール・マガジン社 FAX **03-5643-3928**

※16年4月17日までは 03-3238-0324 へお願い致します